CO_2局所施用を基幹技術とした製品群

株式会社テヌート
藤原慶太

用途／経営規模	稲作	露地野菜	施設野菜	果樹	花卉
大規模	○	○	◎	○	○
中規模	○	○	◎	○	○
小規模	○	○	◎	○	○

はじめに

本稿では、下記に示す株式会社テヌート（以下、弊社）の3つの主な製品群について紹介するとともに、各製品同士の関連性を説明する。

- CO_2局所施用コントローラ「ブレス」
- 光合成効率促進装置「コンダクター」
- 農業情報監視サービス「スフマート」

開発の経緯

弊社は、産業界で排出されるCO_2を分離回収し、それらを光合成の作用に合わせて、効率的に施用する「CO_2局所施用」システムの普及を目指している。これらが普及することにより、農業の生産方法の改革、雇用促進、周辺産業の活性化を確立して、TPPにも負けない、強い農業、儲かる農業の仕組みが可能となる。

特に日本の風土に合った単位面積当たりの収量を、いかに上げ、再生可能エネルギーの循環サイクルを効率化するかが課題である。今までの化石燃料に頼った農法から脱却し、可能な限り再生可能エネルギーによる環境統合制御を促進し、過疎化が進んだ地域や、中山間地域でも、栽培可能なシステムの確立を目指す。

製品概要

弊社は、植物体の近傍、特に葉の気孔近くに配管を設置し、流量、圧力、時間、CO_2濃度を制御することで、植物体が必要としているCO_2を、必要な分だけ、必要な部位（気孔）を中心に施用する局所施用方式を確立した。それがCO_2